



多気営農センターたより



平素は、農協事業に格別なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
秋本番、秋の味覚「かき」の収穫が始まります。続いて極早生みかんの収穫期になります。いずれも適期収穫、適期出荷に心がけ、また体調には十分注意して収穫作業を行って下さい。



果 樹



柿 ※秋肥の施用 エコ化成（8-5-5）を80kg/10a

秋肥は樹勢回復と翌春の初期生長に必要な養分を補充してスタートに備えるもので、速効性の窒素が主体となります。早すぎると果実の成熟を遅らせ、遅いと吸収されにくくなります。その適期は果色が緑色から黄色に変わる時であり、気象条件や樹の栄養状態で違いはありますが、早生次郎で10月上旬、普通次郎で11月中旬頃となります。

みかんは11月になったら秋肥を必ず施用します。（地温が15度までに）

極早生は収穫後、早生・普通温州は11月上中旬に施用しましょう。

○青島専用配合…120kg みかん配合…120kg 有機化成A…80kg

防除は着色促進・貯蔵病害防止・秋ダニの防除の準備をします。

◎収穫前の作物への薬剤散布については使用時期に十分注意し使用して下さい。



みかん基幹防除



10月中下旬（着色期）ハダニ類 オマイト水和剤 750倍



秋冬野菜関係



今年は、定植時期の天候に恵まれ概ね順調に定植が行われました。その後の生育についてもやや水不足ですが、良好と思われます。また、今のところ台風や大雨が無かったですが、まだまだ台風が襲来する恐れがあるため注意が必要です。

◎病害虫発生状況 ⇒ チョウ目害虫（アオムシ・コナガ・ヨトウムシ等）に関して、発生時期が例年よりも早く、発生量も多いように思われます。チョウ目害虫は、老齢になるにしたがって薬剤の効果が低下するだけでなく、食害が著しく増加するため、早期発見に努め若齢のうちに防除する必要があります。

おすすめ防除 キャベツ・白菜・なばな・レタス等のチョウ目害虫

☆プロフレアSC 2000～4000倍 ☆アフーム乳剤 1000～2000倍

作付されている作物により、作物登録がなく使えない農薬も多数あるので、薬剤を選ぶ際にお困りの場合は必ずご相談下さい。



肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは



多気営農センター39-6170 または各営農指導員携帯へご相談ください。

営農フェア

11月15日(金)の1日限り 9時～16時

開催場所:JA多気郡 多気営農センター

【肥料】

限定大特価販売

高度化成(オール14)

●菜果の匠 ●有機化成A801

●牛ふん

【農薬】茎葉除草剤 等

価格当日発表!

**営農相談
コーナー**

●土壌診断 ●肥料設計
●農薬相談 等

お気軽にご相談ください

**その他
開催内容**

**西部アレフ(株)主催
生産資材掘り出し物処分セール**

●シロアリ相談会
●住宅リフォーム相談会

多気郡多気町四神田340-2
JA多気郡多気営農センター
0598-39-6170